

第3次射水市健康増進プラン（素案）に関する意見募集結果について

1 意見募集期間等

- ◇ 意見募集期間 令和6年12月24日（火）から令和7年1月23日（木）
- ◇ 意見提出者 3名（内訳：市内在住1名、市内に在勤・在学2名）
- ◇ 意見総数 4件
- ◇ 周知方法 広報いみず（1月号）、ホームページ、地区センター、中央図書館

2 意見の概要等

No.	該当箇所	意見の概要	意見に対する考え方
1	42P	「屋外での運動機会が減る時期（夏季・冬季）の運動継続を促すため、健康ポイントアプリやインセンティブの活用」とあるが、北陸では冬季に積雪で屋外運動ができる機会が少ないため、屋内で運動できる施設と連携した取組みを記載してはどうか。	市・地域・関係機関等の取組の10項目に「広報やケーブルテレビ等で自宅でもできる運動の提案」及び「他機関と連携したイベント企画」について追加します。
2	55P	がんの早期発見のために、以下の3つの取組について検討してほしい。 ①がん検診の啓発活動・キャンペーン強化 ②高精度の検査技術・検査方法の導入 ③学校や職場の教育プログラム、メディアを活用した情報提供	市としては、「がんにかからないための生活習慣を身につけ、早期に発見し、早期治療につなげることが大切であり、家庭や職場等を含めた幅広い普及啓発が重要である（25P）」と考えており、56Pのとおり関係機関と連携した取組を行っていきます。
3	76P	令和5年度に不登校児童数が小・中学校ともに増加しているが、いじめの他にもヤングケアラー等の問題もあるのではないかと。	（仮称）射水市こども計画にヤングケアラーの課題・取組について記載しており、相互に連携しながら、同じ視点をもって取組を推進していきます。
4	89P	がん検診受診率の向上及びがん検診精密検査受診率の向上の項目については、健康日本21と同様に男女別の現状値と目標値を記載してはどうか。	現状値は53Pに男女別の状況を記載しています。目標値は、国の健康日本21において男女合わせたものが示されており、それと同様とします。